

令和6年4月 大阪府PTA協議会 新年度 会長のごあいさつ

年明けから地震や事故の続く不穏な一年となりましたが、自然の歩みはたがうことなく、府P事務局近くの寝屋川沿いに連なる桜並木も見ごろを迎えています。街ゆく人々の表情も、心なしか春らしく輝いて見えるようです。

コロナ禍の影響で思うに任せなかったPTA活動も、各種の事業・行事の復活に向けて様々な動きが見られ心強い思いがしていますし、子どもたちも元気に学校に通える状態に復してきているようです。PTAに携わる私たちにとって何より大切なことは、子どもたちの「安全安心」と「笑顔」のための環境づくりです。そのために私たち自身が「笑顔」でいることが大切ですが、この間、苦難の中でも「笑顔」を絶やさず、ご尽力いただいた関係の皆様方にあらためてお礼を申し上げます。

大阪府PTA協議会では、令和5年度においては、「親が笑えば子どもも笑う～持続可能なPTA活動～」とのスローガンのもとで第69回大阪府PTA研究大会を開催し、「笑顔」を維持しつつ持続可能な活動のあり方を探るという難しい課題に挑戦していく私どもの心意気をお示ししましたし、恒例の広報紙コンクール、三行詩コンクールの開催、また備えあれば憂いなし委員会、広報委員会といった小委員会活動を続ける中で研鑽を重ねてきました。

一方、令和7年11月には近畿2府4県3政令市の会員の仲間を迎えて、日本PTA近畿ブロック研究大会大阪府大会を開催する予定です。このような機会をとらえ、ともすれば薄れがちな人と人とのつながりを深める努力を継続し、子どもたちの「安全安心」と「笑顔」のための環境づくりに向けて進めてまいります。

大阪府PTA協議会は、令和6年度も子どもたちの幸福を第一に考え活動を続けてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年4月

大阪府PTA協議会 会長 宿南 洋一

